



死亡災害多発による要請を実施

～労働災害防止関係団体に対し、死亡災害の減少に向けた取組の強化
を要請しました～

令和4年2月28日(月)

茨城労働局は、令和4年1月以降死亡災害が多発していることから、労働災害防止関係団体に対し、死亡災害の減少に向けた要請を行いました。

茨城県内においては、令和4年2月末現在、6件の死亡災害が発生しており、過去10年間で最も多いペースとなっています。また、死亡災害6件のうち、3件が機械の修理・点検といった非定常作業において発生しています。

このような死亡災害が多発している状況に歯止めをかけるため、労働災害防止関係団体に対し、傘下の事業場への周知・指導を行うなど、死亡災害の減少に向けた取組をより一層強化していただくよう要請しました。



(左):(一社)茨城労働基準協会連合会 橋本専務 (右):田中労働基準部長